

街フォトスコープ

みんなのイマをパシャ!!

式典

屋内練習場が完成



12月27日、串良平和公園内に屋内練習場が完成し、関係者や子どもたちなど約500人が参加して落成式が行われました。縦横40mの屋内練習場には人工芝が敷かれており、野球やフットサルなど多目的に利用することが可能となっています。式典後は始球式をはじめ、現役・OBのプロ野球選手8人を招いての打撃・守備練習が披露され、参加者全員で完成を祝いました。

新春を飾る出初式が晴れやかに



1月10日、田崎多目的広場で「鹿屋市消防出初式」が開催されました。参加者は市内全47分団の消防団員や関係者、一般の観覧者などを含めて約1,700人。式では消防団員による分列行進、洗心保育園による規律訓練やはしご登り、消防団・中央消防署・海上自衛隊の消防車両による迫力ある一斉放水披露、功労者に対する表彰式などが行われました。

講演

健全に子どもたちを育てるために



1月16日、市文化会館で「第20回鹿屋市PTA研究会・家庭教育講演会」が開催されました。会では研究発表や協議が行われた後、基調講演として、ネットポリス鹿児島理事の戸高成人さんが、子どものインターネット使用の注意点について講演。参加した教育関係者や保護者らは興味深く熱心に耳を傾けていました。

文化

個性豊かな作品が並ぶ



1月24日から31日まで、リナシティかのやで「第34回鹿屋市美術展」が開催されました。同展には県内外から洋画、日本画、写真、彫刻、工芸、デザイン、手工芸の計7部門に210点が出品され、片下由紀子さんの洋画「棧橋(営み)」が第34回市美展大賞を受賞。また市内小中学生の作品を展示したジュニア展も同時開催され、多くの来場者でにぎわいました。

イベント

新春祭りで正月を楽しむ



1月3日、かのやばら園で「新春祭り2016」が開催されました。当日はこま回しやメンコなどの昔懐かしい遊びが行われたほか、餅つき大会や夢の演奏会などが行われ、正月の雰囲気を一層盛り上げていました。また「かのや薔薇王子」による餅まきも行われ、大勢の来場者が歓声をあげながら餅をつかんでいました。

名物の木市で商店街がにぎわう



1月16日・17日の2日間、吾平町商店街で「名物あいら木市祭」が開催されました。この日は、商店街一帯が歩行者天国となり、植木や苗木をはじめ、特産品などを販売するお店が所狭しと立ち並びました。また、演芸大会、餅つき大会、お楽しみ抽選会なども行われ、商店街は市内外からの多くの買い物客でにぎわいました。

戦後初めて零戦が鹿屋の空を飛ぶ



1月27日、海上自衛隊鹿屋航空基地周辺で零戦のテスト飛行が行われました。これは零戦の国内公開飛行を目指す(株)ゼロエンタープライズ・ジャパンが実施したもので、日本人所有の零戦が日本の空を飛ぶのは戦後初めてのことで。基地周辺には市内外から大勢の見物客が訪れ、旋回や低空飛行などを行うたびに歓声があがりました。

体験投票で選挙への関心を高める



1月10日、市中央公民館で体験投票が行われました。これは成人式に参加した新成人を対象に行われたもので、今夏の参議院選挙の前に投票を体験することで、投票に対する不安を取り除き選挙への関心を高めてもらおうと行われたもの。投票は、かのやばら園の3種類のバラを候補者にみ立てて行われ、162人が投票しました。

新春名物市「くしろ二十三日市」



1月23日・24日の2日間、串良総合支所周辺の県道で「くしろ二十三日市」が開催されました。2日目は雪の降る寒い1日となりましたが、市には九州各地から、植木や花木、刃物、陶器、衣類などを販売するお店が多数出店。品定めをする多くの買い物客でにぎわいました。また、会場内ステージでは様々なイベントが行われ、歴史と伝統ある行事を盛り上げていました。

かのや豚ばら丼を食べ比べ



1月30日、リナシティかのやガレリアで「第1回かのや豚ばら丼まつり」が開催されました。これは鹿屋の新名物であるかのや豚ばら丼の魅力を知ってもらおうと、鹿屋市制施行10周年記念式典にあわせて開催されたもので、当日は豚ばら丼を提供している市内の5飲食店が参加。来場者は店ごとに異なる特徴を感じながら、食べ比べをしていました。